年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　芸術　科目 美術Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　　組～　　組

教科担当者：（１～４組：小倉）

使用教科書：（ 高校生の美術２ ）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】○対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。○ 意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表わしている。

【思考力、判断力、表現力等】○造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】○主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

科目　美術Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。○ 意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表わしている。	○造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	○主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	【知識及び技能に関する目標】 色彩や構図などに着目し、全体のイメージや、効果的に伝えるための表現を工夫して作品を完成させることができるようにさせる。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】伝達の目的や条件などを基に、多様な視点から発想や構想の独自性と表現などについて考え、作品に落とし込むことができるようにさせる。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】 効果的に伝えるための表現の工夫やポスター制作における創造的な諸活動に、主体的に取り組もうとしている。	○ポスター制作	○	○		○	「知」色彩や構図などに着目し、全体のイメージや、効果的に伝えるための表現を工夫して作品を完成させることができる。 「思」伝達の目的や条件などを基に、多様な視点から発想や構想の独自性と表現などについて考え、作品に落とし込むことができる。 「態」効果的に伝えるための表現の工夫やポスター制作における創造的な諸活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	20
	【知識及び技能に関する目標】 構図や動き、場面の変化などの効果を捉え、表現方法を創意工夫して表す。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】 アニメーションの特性を生かした 表現の工夫や効果、作者の表現の意図と創造的な工夫などについて考える。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】 アニメーションの特性を生かして表現する学習活動に、主体的に取り組む。	○アニメーションの特性や効果について考える			○	○	「知」構図や動き、場面の変化などの効果や全体のイメージなどで捉えることを理解している。主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。 「思」作者の表現の意図と創造的な工夫などについて考え、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。 「態」作者の意図や表現の工夫、映像やアニメーションによる伝達表現の特性や効果などを見つめ、見方や感じ方を深める鑑賞の創造的な諸活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
2学期	【知識及び技能に関する目標】形や色彩の効果、既存の生き物や器物などの特徴やイメージを捉え、表現方法を創意工夫して表す。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】空想の生物の能力や生息場所のイメージなどを基に、形や色彩の効果などを考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】空想の生物を考えて表す学習活動に、主体的に取り組む。	○粘土による立体作品の制作	○			○	「知」形や色彩の効果、既存の生き物や器物の特徴やイメージなどで空想の生物を捉えることを理解している。 主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。 「思」空想の生物の能力や生息場所のイメージなどを基に、形体や色彩の効果などを考えて主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 「態」空想の生物の能力や生息場所などのイメージを基に、形体や色彩などを考えて表す創造的な諸活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	26
3学期	【知識及び技能に関する目標】 対象のイメージなどを捉え、絵具などの表現方法を創意工夫して表す。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】 心で捉えたイメージなどを基に、単純化や強調、色彩などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】 心で捉えたイメージを表す学習活動に、主体的に取り組む。	○抽象画の制作	○			○	「知」ものや情景、音楽などから感じ取った感覚や全体のイメージ、作風などで捉えることを理解している。主題に合った絵の具などの表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。 「思」心で捉えたイメージなどを基に、単純化や強調、色彩などの効果を考えて主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 「態」心で捉えたイメージを表す創造的な諸活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	20
											合計 70